

講 演 会

「人口減少社会における 地域の創生に向けて」

日時 平成29年10月31日(火) 13:30～16:10

場所 長野バスターミナル会館 4階「国際ホール」
長野市大字中御所字岡田178-2
(JR「長野駅」善光寺口より徒歩約8分)

プログラム

開会 13:30

講演① 演題：「地域の創生のために我々は何をすべきか」

講師：奥野 信宏 氏 名古屋都市センター長、国土審議会会長

休憩

講演② 演題：「地域の創生のためのまちづくり」

講師：武者 忠彦 氏 信州大学 経法学部応用経済学科 准教授

閉会 16:10

参加無料

主催 一般社団法人中部経済連合会

後援 長野県、長野市、(一社)長野県経営者協会、長野商工会議所

講師略歴

講演① 「地域の創生のために我々は何をすべきか」

奥野 信宏 氏 名古屋都市センター長、国土審議会会長

1945年生まれ。1969年京都大学大学院修士課程修了。経済学博士。名古屋大学経済学部教授、経済学部長、副総長などを経て、2004年から中京大学に勤務。商学部長、総合政策学部長、学校法人梅村学園理事・学術顧問などを歴任。2017年から公益財団法人名古屋まちづくり公社上席顧問、名古屋都市センター長。現在、国土審議会会長、同計画推進部会長、内閣府共助社会づくり懇談会座長、内閣官房ナショナル・レジリエンス（防災・減災）懇談会委員などを務める。著書に「公共の役割は何か」（岩波書店）、「公共経済学」（同）、「地域は『自立』できるか」（同）、「リニア新世紀 名古屋の挑戦」（ディスカヴァー携書）など。

講演② 「地域の創生のためのまちづくり」

武者 忠彦 氏 信州大学経法学部応用経済学科 准教授

1975年長野県佐久市生まれ。1997年東京大学理学部卒業。メーカー勤務を経て、2006年東京大学総合文化研究科博士課程修了。同年より信州大学経済学部講師。2008年より現職。専攻は人文地理学、都市政策。現在、国土交通省まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業タスクフォース委員、長野県都市計画ビジョン等検討委員会委員、長野県都市計画審議会委員、松本市都市計画審議会委員、小諸市立地適正化計画専門アドバイザーなどを務める。著書に「信州まちなみスタディーズⅠ：佐久穂」「信州まちなみスタディーズⅡ：小諸」（いずれも信濃毎日新聞社）など。